

「敦賀市防災総合システム整備事業」公募型プロポーザル質問回答書

No	質問項目	質問内容	回答 (R8. 4. 20)
1	資料：敦賀市防災総合システム整備事業仕様書3業務内容(2)防災情報等表示機能	地図表示機能において区域分け表示を行うため、町界等の区域データの利用を想定しております。つきましては、貴市にて保有されている町界区域データについて、提供可否および提供可能なデータ形式(例：Shapefile、GeoJSON等)をご教示ください。	本市にて、町界区域の電子データは保有していません。
2	資料：敦賀市防災総合システム整備事業仕様書3業務内容(2)防災情報等表示機能	「県もしくは本市が設置している河川カメラの映像を表示する機能を確保すること」とありますが、本機能にて表示対象として想定されているカメラについて、具体的な対象設備(県管理・市管理の別、設置箇所、表示数量、公開方法[URL配信、専用回線等])をご教示ください。	本市の河川カメラは3箇所(基)保有管理し、庁内専用回線を使用しています。 ただし、設置場所等は非公開としているため、契約締結後、秘密保持が担保された段階で、当該情報を共有いたします。
3	資料：敦賀市防災総合システム整備事業 公募型プロポーザル募集要項【今後の拡張性として想定される機能】1 発令事項の機械音声化と防災放送システムとの連動機能	防災総合システムから防災放送システムへの連動機能について、将来的な連携を見据え、連携対象となる放送システム(防災行政無線[屋外スピーカー]、防災ラジオ及び防災メール[トンボメール])の情報(メーカー名、システム構成)および想定される連携方式(API連携、接点連携、ファイル連携等)の連携インターフェースの有無、及びその仕様、また納入業者様のご担当者連絡先についてご教示ください。	本市の防災行政無線、防災ラジオ及び防災メールのメーカー等(契約当時)は次のとおりです。 ・防災行政無線：大和電建株式会社(施工業者) ・防災ラジオ：敦賀FM放送株式会社(納入業者) ・防災メール：株式会社アルカディア また、上記以外の納入担当者の連絡先をはじめ、ご質問いただいている事項については、契約締結後、秘密保持が担保された段階で、当該情報を共有いたします。 なお、連携方式については、その仕様等も含めて、ご提案ください。
4	資料：様式5 経費【参考】10年間分のランニングコスト	ランニング費用の算定条件について、10年以内に更新が必要なサーバ等のハード機器の更新費用をランニング費用に含めて算出する必要があると考えてよろしいでしょうか。	10年間分のランニングコストについては、本市の一般財源における財政需要を把握するためのものです。 そのため、10年間分のランニングコストは特定財源の確保可能性がある機器更新等のハードを除き、システムやデータの使用料等の経常経費のみを対象とします。